

階段を上る（スキー林間学校に寄せて）

校長 二見 隆久

11月のフィールドワークでは事前の計画から当日の行動、そしてまとめの学習としっかり取り組むことが出来ました。フィールドワークのしおりに、私は「行事はその時だけがよければ成功ではなく、それまでの取組の過程やそこで得た経験を次に生かすことが大切です。今回の経験を次回の行事に向けたステップアップにするのか、失敗で終わらせてしまうのかは君たち自身にかかっています。学校生活を階段に例えるなら、その階段は上りの一方通行です。このフィールドワークが、次の階段へ登るための一歩となるように祈っています。そしてルールやマナーを守って、楽しみながらも成長できるように期待しています。」と書きました。2年生のこれまでの生活を通して、君たちは着実に階段を上がってきました。しかしながら日頃の学校生活を見ていると、中には、わざと階段を下りるような行動をしている人たちも見られました。わがままや不満から心ない行動をする人がいたのは大変残念です。

さていよいよスキー林間学校です。今度は2泊3日という寝食を共にする行事です。クラスでの行動、スキーの講習班での行動、部屋での行動、学年全体での行動と様々な場面で違った動きが求められます。これはたくさん階段を上るチャンスです。大切なのは今この瞬間から普段の生活を見直してやるべきことをやり、時間を守ったり、友達と協力することだと思います。

そして、その凡事徹底の日々の結果を3日間の林間学校で発揮して、その成果をその後続く残りの中学校生活に活かすことで行事が成功したと言えるのではないのでしょうか。期待しています。

2月全校朝会 講話

「命をたいせつに」

おはようございます。3学期に入って2度の雪が降り寒い日が続いています。そんな中、先週1年生は「職場体験チャレンジ3 days」を行い、働くことの大変さや楽しさを体験してきました。また2年生は2泊3日の「スキー林間学校」に参加し、スキーの技術はもちろん仲間で協力したり友情を深めたりするなど有意義な3日間を過ごしました。私がいつも言っている通り、行事や体験活動はその時だけ良ければいいのではなく、成長した点やうまくいかなかった点を次の学校生活に生かしていくこと、点ではなく線としてつなげていくことが大切です。その意味で1・2年生の今後を楽しみにしています。また3年生は私立入試で確定した人もいると思いますが、3月の県公立入試までみんなで受験を乗り切るのだという気持ちを忘れないでください。

さて今日は大事な話をします。今日のテーマは「命を大切に」です。2学期にみなさんに協力してもらって、「こころと生活アンケート」を実施しました。その結果を見て、私はドキッとしました。結果を分析すると心のマイナス傾向や悩み、いじめなどについてわかるようになっているのですが、朝霞一中の生徒は全体的に心の状態がマイナス傾向になっている生徒の割合が他の学校に比べて高いことが分かりました。その中でも特に質問の中にあつた「生きていても仕方がないと思う」に「いつもそうだ」と答えた人が全校で50人を超え

ていました。私はこの結果に強い危機感を覚えました。もちろん中にはあまり考えずに回答した人もいるかもしれませんが。また反対に本当はそう思っているながらも書けなかった人もいるかもしれません。でも「生きていても仕方がない」と考えている生徒が一人でもいることは大変なことです。先生方には、一人一人をよく見て、必ず話をしてくださいとお願いしました。

私の小学校時代の友達に仲の良かったK君という子がいました。私が大学2年生のちょうど今頃、寒い時期でした。突然彼が亡くなったという連絡が来ました。自殺でした。K君とは小学校の5年生ぐらいまでは毎日のように遊んだのですが、6年生になった頃から彼は受験のために塾が忙しくなり遊べなくなりました。小学校卒業後、彼は私立のいわゆる有名中学高校へ進学したのでそれ以来会っていませんでした。お通夜の席で久しぶりに会った小学校の同級生の話を聞くと彼は第一志望の大学受験に2度失敗し、その後別の大学に合格したのですが、1日も通わずに首をつって亡くなったのだそうです。彼の家はお父さんが弁護士でお兄さんも東大の法学部に通っていました。彼も2年連続で東大の法学部を受けたのですがうまくいかず、別の大学の文学部に入学しました。彼にとっては東大の法学部に合格して弁護士になることだけが唯一の自分の生きる道だったのかもしれません。でも死んでしまっただけでは元も子もありません。東大に入ることはゴールではないし、世の中には弁護士以外の仕事もいくらでもあります。自ら命を絶ってしまったK君の気持ちを聞くことはできない

し憶測で語るのは失礼かもしれませんが、やっぱり死んでは駄目です。私は今でも小学校の時、夕暮れまで一緒に遊んだK君のことを思い出します。

お願いがあります。

みなさんにはたとえ物事がうまくいかなかったり、友達と上手に付き合えなかったり、悩みを抱えて一人ぼっちのような気がしても決して自らの命を絶つようなことだけはしてほしくないのです。生きていても仕方がないと答えた人、そう思っているけど書かなかった人、どうか苦しい時は周りに相談してください。

お願いします。

そしてそれ以外の人、この中に50人を超える人がそう思ったことがあることをどうか意識してください。あなたたちが私のように友人を失って大きな喪失感を抱かないためにも周囲に気を配ってください。悩んでいる人がいたら手を差し伸べてください。お願いします。

命は一つしかありません。命を大切にしてください。

終わります。